

市報やまぐち

2025

10/1

October
No.465



特集 山口市 20 年の歩み 2

特集 20 歳×山口市誕生 20 周年
未来を描いたあの日から今へ 4

10 月 26 日（日）は山口市長選挙の投票日 8

令和 6 年度決算に基づく
財政の健全性を示す指標の算定結果を公表します 9

市政トピックス 10

県央連携都市圏域の魅力を紹介「山口ゆめ回廊」 12



山口市20年の歩み

問 広報広聴課
☎ 083・934・2753



①



③



⑤

平成
17年

平成
18年

平成
19年

平成
20年

平成
21年

平成
22年

平成
23年

平成
24年

平成
25年

平成
26年

▼県央部1市4町の合併により新「山口市」誕生
(写真①)

▼徳地地域の大原湖周辺「森林セラピー基地」に認定
▼地域包括支援センター開設
▼第21回国民文化祭・やまぐち2006開催(写真②)

▼「山口市民憲章」制定
▼合併後初めて市内全地域合同での成人式開催(写真③)
▼消費生活センター開設
▼西京スタジアムで初のプロ野球開催

▼県立大学と包括的連携・協力協定締結
▼阿知須「いぐらの館」公開開始
▼山口情報芸術センター「YCAM」が県内初の公共建築賞受賞
▼小郡図書館開館

▼山口市協働のまちづくり条例施行。市立公民館を「地域交流センター」とし、幅広い活動を支援
▼中国・九州北部豪雨災害発生
▼韓国・昌原市と姉妹都市協定締結

▼阿東町との合併(写真④)
▼秋穂図書館併設の秋穂地域交流センター供用開始
▼やまぐちサッカー交流広場開場

▼第66回国民体育大会 おいでませ！山口国体開催、第11回全国障害者スポーツ大会 おいでませ！山口大会開催(写真⑤)

▼「地福のトイトイ」が国の重要無形民俗文化財に指定
▼ロンドン五輪で石川選手が銀メダル、初の市民栄誉賞授与

▼毎週木曜の時間外窓口業務開始
▼阿東図書館併設の阿東地域交流センター供用開始
▼山口・島根豪雨災害発生

▼平成25年豪雨災害により一部運休していたJR山口線が全線運転再開(写真⑥)
▼市立小・中学校にてタブレット端末活用授業開始
▼こども医療費助成制度開始



②



④



⑥

ふるさと大使からのお祝いメッセージ

大野将平さん



新市誕生20周年おめでとうございませう。私は中学から山口を離れていますが、故郷の山口に帰ってくると一番心が安らぎます。中・高校時代は東京、大学時代は天理、リオ五輪、東京五輪とどんな時も「ふるさと」山口が変わらず待っていてくれる事は私の心の支えとなっています。これから山口の為に何かできる事を考え還元していきたいと思っています。

石川佳純さん



新山口市誕生20周年おめでとうございませう。私は自然豊かな山口市が大好きです。20年前の2005年は私が平川小学校を卒業して大阪の中学校へ卓球留学した年です。山口を離れての生活は不安もありましたが、皆さんから応援して頂き、三大大会のオリンピックでメダルを獲得、市内でパレードを開催して頂いたことは一生の宝物です。

廣瀬順子さん



このたびは、山口市新市誕生20周年、本当におめでとうございませう。私は、高校生までを山口市で過ごしました。当時は当たり前だった山口市の豊かな自然と澄んだ空気は、大人になって訪れるたび、私を癒してくれます。これからも、山口市がさらなる発展をされながら、豊かな自然と懐かしさの残る、心安らぐふるさとであることを願っています。



平成
27年

▼第23回世界スカウトジャンボリー開催（写真⑦）
▼一の坂川交通交流広場供用開始

▼リオ五輪・パラリンピックで大野選手が金メダル、吉村選手が銀メダル、石川選手・廣瀬選手が銅メダル。4選手へ市民栄誉賞授与、ふるさと大使委嘱 ▼フィンランド・ロヴァニエミ市と観光交流パートナーシップ協定締結

▼YCAM入館者数1000万人到達（写真⑧）

▼山口県央連携都市圏連携協約締結 ▼山口学芸大学・山口芸術短期大学と「地域課題・地域政策に関する包括連携協定」締結

▼新山口駅北口駅前広場の全面供用開始 ▼アーティスティックスイミング・スペイン代表がトレーニングキャンプ開始（写真⑨） ▼国民宿舎秋穂荘リニューアルオープン

▼山口ゆめ花博開幕（写真⑩） ▼十朋亭維新館オープン
▼中原本也記念館開館25周年 ▼狐の足あと入館者数50万人到達 ▼美濃ヶ浜海浜広場オープン ▼市立中学校・幼稚園の教室で空調設備が供用開始

▼山口市新型コロナウイルス感染症対策本部設置 ▼2020台湾ランタンフェスティバルin台中で山口七夕ちようちんまつりの紅ちようちん紹介 ▼市立小学校的教室で空調設備が供用開始 ▼史跡周防鋳銭司跡から「承和昌宝」発見

▼市役所窓口でキャッシュレス決済導入 ▼KDDI維新ホールランドオープン ▼山口ゆめ回廊博覧会開催

▼阿知須総合支所・阿知須地域交流センター供用開始 ▼築山跡史跡公園開園（写真⑪） ▼「360.図鑑」が文部科学大臣賞受賞 ▼徳地地域複合型拠点施設供用開始・徳地診療所開設

▼長門峡国名勝指定100周年 ▼道の駅「きららあじす」リニューアルオープン ▼YCAM開館20周年 ▼こども家庭センター設置

▼ニューヨーク・タイムズ紙「2024年に行くべき52カ所」選出（写真⑫） ▼廣瀬選手がパリ2024パラリンピックで金メダル。市民栄誉賞授与、ふるさと大使委嘱 ▼こども医療費助成制度を高校生世代まで拡大



令和
6年



令和
元年

山口市ゆかりの方からのお祝いメッセージ



⑧



⑩



⑫



すみき
栖来ひかりさん
profile
山口県出身。
台湾在住の文筆家。
著書やイベントにて
台湾と山口の
結びつきを紹介。

海外で暮らすようになって数年、子どもを連れて帰省したとき「ハツ」としました。中央公園の眩しい芝生へ浸透していく中谷芙二子氏の「霧の彫刻」にふれ、柔らかな共生に向かつて進化をつづける故郷を発見したのです。ぐるり見わたせば川に海に山に湯けむりに人に、なんとこの懐の深さとおもしろみ。最先端と伝統が融けあう我がまちの「新市誕生20周年」を、心よりお祝い申し上げます。



りおたさん
profile
山口県出身。
イラストレーター。
「第二次山口市総合計画
後期基本計画」にて
イラストを担当。

新市誕生20周年おめでとうございませう！僕にとっての山口市は、中心商店街に通っては色んな人と仲良くなつてそこからコツコツ街に根付いたり、街に絵が増えたり、レノファのお仕事をさせていただいたり、街の人達が温かく、アートの寛容な土壌のある、若かりし日に育ててもらった思い出深い街です。これからも文化豊かな山口市に発展していく事を祈ります。

20歳×山口市誕生 20周年



未来を描いたあの日から今へ

▲写真左から斉藤さん、中田さん、金澤さん、和田さん

10年前、「やまぐちの未来」というテーマのもと、当時10歳の子どもたちが、思い描く将来のまちの姿を絵に描きました。どんなまちになっただろうか、どんなふうで暮らしていたらいいか——そんな気持ちが、のびのびと表現された絵には、子どもたちのまちへの思いが詰まっています。（市報やまぐち平成27年10月1日号に掲載。下の二次元コードからご覧いただけます。）



それから10年が経ち、子どもたちは20歳の若者に成長し、山口市は新市誕生から20周年という節目の年を迎えています。

今回の特集では、10年ぶりに集まっていた4人の若者と、新市とともに歩んできた入庁20年目の職員が、10年前に描いた絵を振り返りながら「現在の山口」「これからの山口」について、語り合いました。
 〇 広報広聴課 ☎ 083・934・2753

若者の目に映る 山口市の変化

——10年間で、山口市のどんなところが変わったと思いますか。

斉藤 新山口駅周辺がきれいになっ

て、新しくできたKDDI維新ホールでは有名アーティストのコンサートも観られるようになりました。さらに博記念公園では大型野外音楽イベントも開催されていて、身近な場所で楽しめることが増えたように感じています。

和田 道路等が整備され、自動車だけでなく、自転車や歩行者にとっても歩きやすいまちだと感じます。

金澤 私は大学の教育学部に進学していますが、山口市の教育環境は、コミュニティスクールやICT（情報通信技術）の導入、YCAMとの連携など、先進的な取り組みが進められていると思います。

中田 今回、新しくなった市役所本庁舎に初めて来ました。私が住んでいる地域の総合支所も最近建て替えられ、診療所も併設されていて、便利になりました。

「ずっと元気な山口」 の実現

——市では、10年間のまちづくりの方向性を描いた総合計画を策定しています。現在は第二次山口市総合計画後期基本計画に基づき、さまざまな施策に取り組んでおり、新市発足以降のまちづくりの総仕

10歳の私が描いた、やまぐちの未来



かなざわ かすみ
金澤 香澄さん

地元のお米、 野菜で元気に

私の家から見える、きららドームと田んぼがある風景が大好きで、この風景を残しつつ、地域で採れるおいしいお米や野菜をみんなに食べて、元気になってほしいという思いで絵を描きました。



なかた このほ
中田 香葉さん

ICTと伝統文化 両方大事

市内の小学校がネットワークでつながり、タブレットで会話をしている未来を描きました。その一方で、地域に根付く伝統文化もいつまでも残していきたいという思いで絵を描きました。



さいとう もね
斉藤 百音さん

自然がずっと 続きますように

川の水や青空がきれいなところが大好きです。この豊かな自然は、未来に残していきたいです。来春から県外で就職する予定ですが、将来的には、Uターンしたいという思いを持っています。



わだ あきと
和田 空斗さん

考えたことが 叶うといいな

幼いころ、祖父と一緒に新山口駅で新幹線やS/Yやまぐち号を見るうちに芽生えた、鉄道の設計をしたいという夢を県内就職で叶えました。現在は北九州市に転勤中。

ICTと伝統文化 両方大事

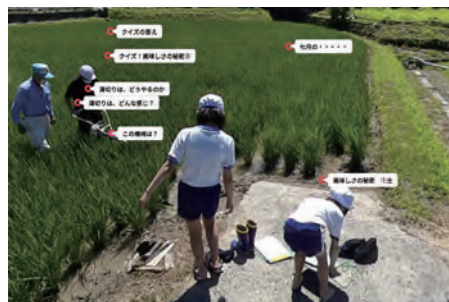
中田 私は、タブレット端末など、ICTが学校に取り入れられた未

上げとして、新本庁舎の整備や、湯田温泉こんこんパークを含む湯田温泉の再生整備を進めています。今回は、そうしたまちの変化を、中田さんが教育と伝統文化を題材に描いた「つながる学校」と、金澤さんが農業を題材に描いた「みどりあふれるまち」の2枚の絵を手掛かりに、関連する市の取り組みを紹介していきます。

来を想像しつつ、地域にある伝統文化も大切に受け継いでいきたいという思いで絵を描きました。

——教育環境の充実に向けた取り組みとしては、小・中学生に1人1台のタブレット端末を導入し、市立小・中学校とYCAMとの連携による先進的な教育事業として「やまぐち子ども未来型学習プロジェクト」の取り組みや、指導者用デジタル教科書、AIDRIL教材等を活用し、ICTを活用した学びの充実を進めてきました。

中田 私たちは中学校へ進学後、コロナ禍で一斉休校を経験しました。学校から配布されたタブレット端末を使って、自宅でオンライン



▲小学生が作ったウェブ図鑑「360°図鑑」



▲タブレット端末を使用した授業の様子

ン授業を受けたとき、「描いた未来が現実になっている」と実感しました。



—このほかにも子育て家庭の負担軽減の取り組みとして、こども医療費助成制度を段階的に拡充し、昨年10月からは18歳まで医療費が無料になりました。第2子以降の保育料無償化や、学校給食費の公費負担の拡充などに取り組んでいます。

現在、山口市は、子育て世代といわれる30〜40歳代の転入が、転出を上回っている状況にあります。子育て世代に山口市を選んでいたという要因の一つには、こうした教育環境の充実や子育て支援に向けた取り組みが、評価されているのではと考えています。

また、昨年、山口市はニューヨーク・タイムズ紙の「2024年に行くべき52カ所」に選ばれ、国内外から大きな注目を集めました。室町時代から続く歴史や文化、そして人々の温かさが高く評価されたことは、まちの魅力を再認識する機会にもなりました。



▲ニューヨーク市マンハッタンで山口祇園祭をはじめとする山口の歴史と伝統・文化などの魅力を発信

和田 ニューヨーク・タイムズ紙の二コースにはすごく驚きました。でも、それ以上に、多くの人にふるさと山口市のことを知ってもらえたことで、とても誇らしい気持ちになりました。

—市では、こうした外からの評価をまちへの誇りと愛着へとつなげる取り組みにも力を入れてきました。子どもたちに向けたふるさと教育の推進や、ふるさと納税を活用した文化財保護など、市民がまちの魅力を守り、未来の世代へとつないでいく取り組みを進めています。

地元のお米、野菜で元気に

金澤 私は、田園風景が大好きで、みんなで農業をしている絵を描きました。でも、最近は耕作放棄地を見ることがあって、私が絵に描いた田んぼでも、今はお米が作られていません・・・。

—農林業を取り巻く環境は、耕作放棄地の増加や担い手不足など、厳しい状況が続いています。そこで市では、農林業をより重点的に支援するため、令和4年度に「農林水産部」を新設し、担い手の育成や6次産業化の促進など、多角

的な支援を進めています。また、道の駅の再整備やマルシェの開催など、生産者と消費者を直接つなぐ地産地消の取り組みも強化しています。

斉藤 家の近くの田んぼでドローンが飛んでいるのを見たことがあります。農業に新しい技術を取り入れようと、挑戦する農家さんがいて、そういう動きがもっと広がっていくように、市の取り組みも支えになっているんですね。

金澤 そういう取り組みを知ると、スーパーや道の駅で買い物をするときに、産地や生産者にも注目したくなりました。地元で作られたものをもっと食卓に並ぶようになれば、若い人も農業に興味を持つきっかけになるんじゃないかなと思います。



▲あぐまるやまぐち（マルシェ）

まちづくりの主役は、 そこに暮らす人々

―他にも、医療・介護、防災、交通、産業振興などあらゆる分野において安全・安心で快適に暮らせるまちを目指した取り組みを進めています。

山口市では、「ずっと元氣な山口」の実現に向けて、多岐かつ複雑化する地域課題に向き合いながら、市民の皆さんをはじめ、関係機関、団体等と共にまちづくりを進めています。

齊藤 今日、私たちが幼いころに描いた絵をテーマに、一部ではありますが、まちを良くし、未来を創る市の取り組みについてお話を聞くことができ、大変貴重な経験になりました。

まちづくりは行政だけでなく、地域の皆さんの思いも大切にされながら進められていることがわかりました。

山口の未来

―今年、山口市は新市誕生から20年を迎えます。次なる10年に向け、これからの山口市は、どんなまち

になってほしいですか。

和田 若者が楽しめる娯楽施設がもっと増えるとうれしいです。また、駅などの交通結節点を中心にもっと栄えて、その活気がまち全体に広がっていくといいなと思います。

地元で就職したい若者が希望する仕事ができる環境がもっと増えると、まちが元氣になると思います。

中田 市街地以外の地域でも、公共交通機関や買い物ができるお店がもっと充実するといいですね。高齢者にもやさしい、暮らしやすい地域づくりが進むことで、多くの人にとって住み続けたいくなるまちになると思います。

また、観光客など、その地域の人以外もアクセスしやすくなることで、多くの方に市内各地域の魅力に触れてもらえる機会が増えると思います。

これからの10年、 そしてその先の 未来に向けて・・・

10年前、当時10歳の彼らは、子どもらしい柔軟な発想で「やまぐちのみらい」について語ってくれました。10年の歳月を経て成長した若者の視線から、まちづくりへの率直な思いを聞くことができました。

新市誕生から20年。市ではこれまで、子育て・教育をはじめとした市民サービスの充実を図りながら、地域づくりの拠点としての地域交流センターや、新たなビジネスと交流創出に向けたKDDI維新ホール、子育て家庭が安心して過ごせる湯田温泉こんこんパークなど、市民や地域、事業者の皆さんの活動の舞台となる社会基盤を着実に整えてきました。

今後は、こうした舞台を活用し、さまざまな世代の元氣な活動を支えることで、まち全体の活力を高めていきます。また、歴史や文化をはじめとした本市の個性、「山口らしさ」を伸ばし、都市としての魅力をさらに引き出していくことで、もっと選ばれるまちを目指していきます。

これからの10年、そしてその先の未来も、「ずっと元氣な山口」を実現していくために、全力の取り組みを進めていきます。

新市誕生 20 周年記念事業

山口市誕生 20 周年記念式典

10/4 土 10:00 ～ / 開場 9:00
山口市民会館大ホール (入場無料)

特別講演会 11:15 ～ 12:15 (予定)
～地域それぞれの個性を活かした
まちづくりのこれから～



講師
西村 幸夫 氏

記念式典・特別講演会の空席状況等の詳細は、右の二次元コードをご参照ください。



地球の歩き方 永久保存版

山口市

Yamaguchi City

**市内の書店にて
10/9 (木) 発売!**

本市が新市誕生 20 周年の記念事業の一環として、発刊の協力をした『地球の歩き方 山口市』がいよいよ発売！

市民参加型アンケートの声を反映し、地元で愛されるおすすめスポットやご当地グルメ、隠れた名所が多数掲載されています。

10月26日(日)は

山口市長選挙の投票日

これから4年間の市政を託す市長を選ぶ大切な選挙です。有権者のみなさんは投票に行きましょう。

◆投票時間 7時～20時

※次の投票所は19時まで

大富公民館、一貫野集会所、東鯖公民館、長浜公会堂、徳地・阿東地域のすべての投票所

問 選挙管理委員会事務局 ☎ 083-934-2877

投票できる方

投票するためには、選挙管理委員会
が作成する選挙人名簿に登録されてい
ることが必要です。今回の選挙で登録
される方は、次のとおりです。

■年齢 平成19年10月27日までに生ま
れた方

■居住条件 令和7年7月18日までに
転入の届出をし、山口市の住民基本
台帳に登録され、引き続き市内に住
んでいる方

投票所入場券

封書で世帯ごとに郵送します。入場
券は1人1枚です。各自投票所に
持参してください。投票所入場券を忘
れた場合や、紛失された場合、または、
何らかの事情で届かなかった場合でも、
「投票できる方」の要件を満たしてい
る方であれば投票できますので、投票所
の係員に申し出てください。

投票所

投票日当日は、決められた投票所で
のみ投票できます。お届けする投票所
入場券で自分の投票所を必ずご確認
ください。

代理投票

体が不自由で字が書けない方は、代理
投票ができます。

代理投票とは、投票する人に代わって、
補助者(投票所係員)が投票用紙に記入す
るものです。必要な方は、投票所で申し
出てください。投票の秘密は守られます。

期日前投票

投票日に、何らかの用務、病気、お
産等のため、投票所に行くことができ
ない方は、期日前投票ができます。(入
場券が届いた方は持参してください。)
お住まいの地区にかかわらず、どの
期日前投票所でも投票できます。

詳しくは、投票所入場券同封のチ
ラシ「選挙のお知らせ」でご確認ください。
※期日前投票では、選挙当日に投票所
へ行くことができない理由を宣誓し
ただく必要があります。

投票所入場券の裏面には宣誓書を
掲載していますので、あらかじめ氏
名などを記入されますと、投票をス
ムーズに行うことができます。

選挙公報

投票日の2日前までに、各ご家庭の
郵便受けに投入します。ただし、配布
区域が限られますので、配布区域外の
ご家庭は、読売・朝日・毎日・中国・
日経・産経新聞の各朝刊への新聞折り
込みでお届けします。また、各総合支
所や各地域交流センターへの配置、市
ウェブサイトへの掲載も行います。

※市選挙管理委員会事務局にご連絡い
ただきましたら、ご自宅へ郵送でお
送りいたします。

開票

10月26日(日) 21時20分から、やま
ぐちリフレッシュパーク総合体育館(大
内長野1107)で行います。

■期日前投票所

会 場	日 時
山口市役所本庁舎(山口総合支所)、小郡・秋穂・徳地総合支所 阿知須・阿東地域交流センター	10/20(月)～25日(土) 8時30分～20時
仁保・小鯖・大内・宮野・吉敷・平川・大歳・陶・鑄銭司・ 名田島・二島・嘉川・佐山地域交流センター	10/23(木)～25日(土) 9時～19時
八坂・生雲分館	10/20(月) 10時～15時
嘉年分館	10/21(火) 10時～15時
篠生・地福分館、陶ふれあいセンター	10/22(水) 10時～15時
ザ・ビッグ大内店	10/22(水) 10時～19時
山口大学	10/23(木) 10時～15時
島地分館	10/24(金) 10時～15時
ゆめタウン山口、フジグラン山口、サンパークあじす	10/25(土) 10時～19時

※このほか、徳地・阿東の一部地域において巡回型期日前投票所を開設します。

詳細は市ウェブサイトや入場券同封のチラシをご確認ください。

令和6年度決算に基づく 財政の健全性を示す指標の算定結果を公表します

「地方公共団体の財政の健全化に関する法律」の規定により算定した
4つの「健全化判断比率」と「資金不足比率」を公表します。

☎ 財政課 ☎ 083-934-2750

健全化判断比率

実質赤字比率

財政規模に対する一般会計等の赤字の割合です。
山口市の一般会計等は、一般会計のほか、地域下水道特別会計、特別林野特別会計の合計です。この比率が大きいほど財政運営は厳しい状態です。

早期健全化基準 11.26 %
財政再生基準 20.00 %

山口市の状況は？
⇒ 収支決算は黒字（約7億円）です。

— 赤字額は
ありません

連結実質赤字比率

財政規模に対する全会計の赤字の割合です。
全会計とは、一般会計等や水道事業、下水道事業など全事業の合計です。この比率が大きいほど財政運営は厳しい状態です。

早期健全化基準 16.26 %
財政再生基準 30.00 %

山口市の状況は？
⇒ 収支決算は黒字（約59億円）です。

— 赤字額は
ありません

実質公債費比率

財政規模に対する1年間で支払った借入金返済額などの割合で、3カ年の平均で比率を算出します。
この比率が大きいほど資金繰りが厳しい状態です。

早期健全化基準 25.00 %
財政再生基準 35.00 %

山口市の状況は？
⇒ 比率の数値は良好です。

6.3%

将来負担比率

財政規模に対する将来市が支払う借入金返済額などの割合です。この比率が大きいほど将来の市の財政を圧迫することが見込まれます。

早期健全化基準 350.00 %

山口市の状況は？
⇒ 比率の数値は良好です。

89.3%

早期健全化基準

財政の悪化が警告段階であることを示す基準

4つの健全化判断比率の指標のうち、1つでもこの基準以上となった場合、「財政健全化計画」の策定が義務づけられ、自主的かつ計画的に財政の早期健全化を進めることとなります。

財政再生基準

財政が破綻状態であることを示す基準

将来負担比率を除く3つの健全化判断比率の指標のうち、さらに状況が悪化して、1つでもこの基準以上となった場合、「財政再生計画」の策定が義務づけられ、国の監督を受けながら財政の再生に取り組むこととなります。

資金不足比率

資金不足比率

事業収入を基に、独立採算を原則として経営する公営企業※について、資金不足額と収益とを比較して指標化したものです。

経営健全化基準 20.00 %

※水道事業、公共下水道事業、農業集落排水事業、漁業集落排水事業、簡易水道事業、国民宿舎事業、鑄銭司第二団地整備事業をいいます。

山口市の状況は？
⇒ 資金不足はありません。

— 資金不足は
ありません

経営健全化基準

早期に経営健全を図る必要があることを示す基準

資金不足比率が、経営健全化基準以上となった場合、「経営健全化計画」の策定が義務づけられ、自主的かつ計画的に経営健全化を進めることとなります。

本市はすべての指標において基準を下回っており、財政の健全性が保たれています。
今後も分析を継続しながら、安定した財政運営に努めていきます。

●ウェブサイトでも今回の公表内容や、過去の公表などをご確認いただけます。

山口市 財政

検索





ウェブサイト
でも公開中

全日本少林寺流空手道連盟 錬心館第53回全国空手道 選手権大会における結果報告

8月3日（日）に鹿児島県で開催された「一般社団法人全日本少林寺流空手道連盟錬心館第53回全国空手道選手権大会」において、少林寺流空手道錬心館山口県地区本部の選手13人が入賞され、その結果報告のため、副市長を表敬訪問されました。



▲記念撮影の様子

一般男子の部で優勝された宮本大夢選手は、「この度の結果につなげることができたのは、いつも熱心にご指導いただいているコーチや、共に練習をしてきた仲間たち、家族をは

じめサポートしてくださった方々の支えがあったからこそだと思う。今回の結果におおらず精進していきたい」とあいさつされ、その他の出席された12人の選手たちも、大会の感想や今後の目標を語られました。

副市長は「皆さんの活躍が本市の元氣や本市全体のスポーツの発展にもつながるため、これからも練習に励みながら、次の目標に向かって進んでいただきたい」と、エールを送りました。

図スポーツ交流課 ☎ 083・934・2875

韓国・昌原市訪問団が本市 を訪問されました

チヤンウォン

韓国・昌原市と本市は、令和6年11月16日に姉妹都市締結15周年を迎えました。相互交流の一環として、昨年は山口市長を団長とする公式訪問団と山口市バレーボール選手団の派遣を行い、本年は昌原市訪問団と昌原市バレーボール選手団の皆さんが8月22日（金）から24日（日）まで本市を訪問されました。

22日（金）に開催した、山口市・昌原市姉妹都市締結15周年記念式典で、市長は「本市としては、このた

びの訪問が、お互いの心と心が通じ合う、両国の未来に向けた発展的な交流となり、そして、友情の輪がさらに広がる機会となるよう期待している」と述べ、訪問団を歓迎しました。

朴眞烈^{パクジンニョル}昌原市経済雇用局長は「平成21年の姉妹都市締結以来、両市は文化・スポーツ・経済・青少年教育など、さまざまな分野で互いに学びながら協力してきた。今後も両市の堅固な友情を次の世代へと引き継いでいけることを願っている」とあいさつされました。

23日（土）は山口市・昌原市姉妹都市締結15周年記念小学生親善交流バレーボール大会を開催し、両市民がバレーボールの交流試合を通じ、友好を深めました。



▲バレーボール大会の様子

図国際交流課 ☎ 083・934・2725

「山口市移住サポートセンター すむ住む相談所」を開設しました

9月1日（月）、本庁舎（山口総合支所）3階の農山村づくり推進課内に、「山口市移住サポートセンターすむ住む相談所」を開設しました。



▲移住を考えている方の相談に対応する様子

すむ住む相談所は、本市への移住等を考えられている方がより訪問しやすく、相談しやすい環境を整えた総合相談窓口として、移住に係る支援制度の案内や、住まい・しごと・子育て等の相談対応を行います。また、地域課題の解決に取り組まれている団体の情報や、地域のイベント情報等を収集し、地域に関わりたいと考えられている方への紹介も行っています。

図農山村づくり推進課 ☎ 083・934・4646

令和7年度に100歳を迎えられる方に祝状と祝金を贈呈しました

敬老の日を前に、本年度100歳を迎えられる方を代表して、9月3日（水）、秋穂地域在住の三好修治さんをお祝いするため、市長がご自宅へお伺いして祝状と祝金をお渡ししました。

受け取られた三好さんは、「これまで1世紀という長い間元気に過ごしてこられたのは、地域の皆さんや全国の皆さんのおかげ。厚く感謝申し上げます。」と述べられました。



▲三好さんのご趣味である写真と俳句を紹介される様子

三好さんの長寿の秘訣は、無理をしないことやストレスをためないことに気を付けながら、野菜や魚などいろいろなものを食べて、自分の身体は自分で大事にすることだそうです。また、ご趣味である写真や俳句を披露してくださり、三好さんがこ

れまでに作られた俳句をまとめた「句集 蒼い海」を市長にプレゼントされました。

9月1日（月）現在、本年度に本市で新たに100歳を迎えられる方は87人で、101歳以上の方は171人おられます。

図 高齢福祉課 ☎083・934・2793

山口市地域おこし協力隊 着任式を行いました

本市では、都市圏在住者等を「地域おこし協力隊」として任用し、地域ブランドや地場産品の開発・販売・PRなどの地域おこし活動を行いながら、協力隊の定住・定着を図ることを目的とした取り組みを進めています。

このたび、仁保地域において「仁保の農産加工技術を『受け継ぎ』『伝え』『伝える』」をテーマに活動する澤志保さんが着任されることから、9月3日（水）に着任式を行いました。

市長は「澤さんが着任される仁保地域は、平成13年に農林水産省主催の農林水産祭のむらづくり部門で天皇杯を受賞したことのある、人情に厚く、優しさ溢れる地域。また、来年は道の駅「仁保の郷」がリニューアルオープンするので、しっかりと活用いただき、頑張っていたきたい」と

と激励しました。



▲記念撮影の様子

澤さんは「仁保地域は、日本の原風景が残っており、今後ますます貴重な場所になっていくと思う。そのような場所で、地域の方が守ってきた伝統を引き継ぎ、後世に伝えられるよう、私も頑張りたい」と今後の抱負を述べられました。

図 農業振興課 ☎083・934・2815

全国中学校体育大会 第52回全日本中学校陸上競技選手権大会における優勝報告

大内中学校3年生で山口市立所属の柏田琉依さんが8月20日（水）に沖縄県総合運動陸上競技場で行われた「令和7年度全国中学校体育大会 第52回全日本中学校陸上競技選手権大会」男子100mにおいて、全国優勝されたため、市長を表敬訪

問されました。

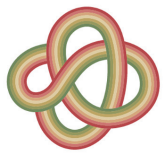
柏田さんは「予選ではスタートを失敗してしまっただが、決勝ではそのミスを修正し、良いタイムで優勝できた。今後は、中学校日本記録の更新を目指して頑張りたい。そして、将来は世界で戦える選手になりたい」と述べられました。



▲記念撮影の様子

市長は「100mを10秒台という記録で全国優勝され、大変驚き嬉しく思う。この記録は、柏田さんの持つて生まれた才能と、それを鍛えてくれたコーチ、応援してくれる家族の皆さんの力が合わさった結晶。これからも柏田さんを支え、応援してくれている方への思いを胸に頑張っていたきたい。そして、将来は自分の大いなる夢に向かって羽ばたいてほしい」と、エールを送りました。

図 学校教育課 ☎083・934・2862



山口県央連携都市圏域

山口ゆめ回廊

YAMAGUCHI YUME KAIRO

圏域の市町におでかけしよう！

※詳細は、各お問い合わせ先へご確認ください。



圏域7市町の
イベント情報

美祢 古地図を片手に、まちを歩こう!!



赤間関街道中道筋の秋芳地区は、弥生時代や中世の遺跡が残り、大内義隆逃避伝説や大田絵堂戦の舞台にもなりました。本街道は比較的旧街道の姿を残しており、歴史の息吹が感じられます！

日時 10月4日、11月1日、22日、

29日（いずれも土曜日）9:30 開始

場所 秋芳洞第4駐車場（秋芳町秋吉）

料金 1,500 円

問 美祢市観光協会

☎ 0837-62-0115

萩

萩駅・東萩駅開業 100 年記念
企画展「萩に鉄道がやってきた！
- 鉄道でつながるニッポン -」



萩駅・東萩駅は大正 14 年に開業しました。当時、萩に初めてやってきた鉄道が、遠く離れた町とのヒト・モノの交流を支えてきた歴史を振り返るとともに、萩出身で「鉄道の父」と称される井上勝の事績も紹介します。

期間 10月4日（土）～12月7日（日）

料金 大人 520 円、高校・大学生

310 円、小・中学生 100 円

所 問 萩博物館（堀内 355）

☎ 0838-25-6447

津和野

1970 年代の現地を伝える
パプアニューギニア



パプアニューギニアは今年、独立 50 年を迎えました。かつて、この国のラバウルは、太平洋戦争で山本五十六連合艦隊総司令官が戦死した悲劇の地でもあります。その地へ桑原氏が 1970 年代末から訪問し撮影・記録した写真を展示します。

期間 10月17日（金）～令和 8 年 1 月 14 日（水）

料金 大人 300 円、中・高校生 150 円、小学生 100 円

所 問 桑原史成写真美術館（後田 71-2）

☎ 0856-72-3171

山陽
小野田

スマイル・ハロウィン
さんようおのだ 2025



山陽小野田市のイメージカラー「オレンジ」からハロウィンに着目し、官民一体で市の魅力を PR するイベントです。10月19日（日）の「スマイル・ハロウィンパーティー」には、マイメロディーとクロミがやってくる？！

期間 10月1日（水）～31日（金）

場所 おのだサンパーク（中川 6-4-1）

ほか市内各地

問 スタジオ・スマイル事務局（山陽小野田市シティセールス課内）

☎ 0836-82-1241

宇部

UBE URBAN
SPORTS FES 2025



UBE
URBAN
SPORTS
FES 2025
宇部アーバンスポーツフェス
2025.10.19-10
@UBE Sports Center
宇部市体育センター

今年生まれ変わった恩田スポーツパークで熱狂体験！スケートボードとブレイキンの大会を無料で観戦できます。他にもアーバンスポーツ体験会や、もちまき、キッチンカーなど楽しいイベントが盛りだくさん。この機会にアーバンスポーツの新たな魅力を発見しましょう。

日時 10月13日（月・祝）10 時開始

場所 恩田スポーツパーク（恩田町 4）

問 宇部市スポーツ振興課

☎ 0836-34-8628

防府

エリアフ・インバル指揮 &
台北市立交響楽団 防府公演



世界の巨匠エリアフ・インバルがアジアを代表するオーケストラ台北市立交響楽団と共に、渾身のマーラー交響曲第 5 番を演奏します。

日時 10月12日（日）16 時開演

場所 三友サルビアホール（緑町 1-9-1）

料金 全席指定 S 席 8,000 円、A 席 7,000 円、B 席 3,000 円（アスピラート、三友サルビアホール、チケットぴあ、ローソンチケット他にて販売）※未就学児入場不可

問 音楽のまち防府実行委員会事務局（防府市文化振興課内）

☎ 0835-25-2551



令和7年国勢調査にご回答ください

現在、10月1日（水）を期日として、国勢調査を実施しています。回答が済みでない場合は、10月8日（水）までに「ご回答をお願いします。」なお、まだ調査書類を受け取られていない世帯は、お手数ですがデジタル推進課までご連絡ください。

※調査書類配布時に不在であった場合は、ポストに投函しています。

▼回答方法

インターネットからご回答いただくか、直接調査票に記入の上、同封の返信用封筒による郵送提出、または調査員にご提出いただく方法があります。

回答漏れや記入ミスの防止につながるため、インターネットによる回答方法をぜひ活用ください。調査員が配布する「インターネット回答依頼書」の案内に沿って回答サイトにアクセスできます。

問 デジタル推進課 ☎083-934-2748



スマホから二次元コードを読み取って
かんたんログイン！
インターネット回答かんたん3ステップ

1 アクセスする

ご自宅に調査書類が届いたら、「インターネット回答依頼書」オモテ面のログイン用二次元コードを読み取って、回答サイト「国勢調査オンライン」にアクセスします。

2 ログインする

ログイン用二次元コードを読み取った場合は、あなたの世帯のログインIDとアクセスキーが自動入力された状態となりますので、そのままログインします。

二次元コードを読み取らず「国勢調査オンライン」にアクセスする場合は、「インターネット回答依頼書」に記載のログインIDとアクセスキーの入力が必要となります。

3 回答する

画面の案内に沿って回答します。回答データ保護のため、入力完了後表示されるパスワード設定画面で必ずパスワードを設定し、送信してください。

インターネット回答 3つのメリット

- ・いつでもどこでも24時間アクセス可能！
- ・不正アクセス防止対策が行われているため安心！
- ・10月8日までに回答いただいた世帯には調査員の訪問なし！

10月27日（月）～11月2日（日）は

山口市民 公共交通週間

本市では、マイカーを使った移動から、公共交通や自転車といった環境にやさしい移動手段に転換するきっかけづくりとして、「山口市民公共交通週間」を設けています。今年度は10月27日（月）から11月2日（日）を公共交通週間とし、その期間中は下の「バス半額券」が使用できます。

ぜひこの機会に公共交通をご利用ください！ 問 交通政策課 ☎083-934-2729



バス半額券について

利用できるバス会社

防長交通、JRバス中国、宇部市交通局、山口市コミュニティバス、徳地生活バス、阿東生活バス

使用方法

- ①下にあるバス半額券を切り取ります。
- ②バスから降りる際に半額券を運転士に提示して、整理券と半額券と大人運賃の半額の現金を運賃箱に入れます。



11月2日（日）に中央公園で「オーガニック&ナチュラルライフガーデンフェア」を開催します！

当日、公共交通を利用して来場すると、抽選会に参加できます！

①公共交通を利用

【鉄道利用時】会場最寄り駅（JR山口駅、JR湯田温泉駅）で抽選券をとる。

【路線バス利用時】抽選会場で、路線バス利用の旨、申し出る。

【タクシー利用時】領収書をもらう。

②会場内の抽選会に参加

【実施時間】9:00～15:00

ぜひ、公共交通でご来場ください！



山口市民公共交通週間

山口市民公共交通週間

バス半額券

バス半額券

有効期間

有効期間

令和7年

令和7年

令和7年

令和7年

10月27日（月）～11月2日（日）

10月27日（月）～11月2日（日）

※10円未満の端数は四捨五入になります。※裏面を必ずお読みください。

※10円未満の端数は四捨五入になります。※裏面を必ずお読みください。



イベントカレンダー

10/1 (水) ~ 12/22 (月)

大村益次郎生誕 200 年記念
益次郎をめぐる人々

所 岡 十朋亭維新館

☎ 083-902-1688

本市出身・近代的兵制の基礎を築いた大村益次郎。益次郎の生涯を、人生の節目に交流のあった人々との関係を切り口に紹介します。

同時に益次郎ゆかりのスポットを巡る関連イベント、「めぐろうますじろう〜大村益次郎ゆかりの地フォトラリー〜」も開催。

10/8 (水)
~ 令和 8 年 4/19 (日)

企画展Ⅱ「中也、この一篇——
「汚れつちまつた悲しみに……」」

所 岡 中原中也記念館

☎ 083-932-6430

本展では、中原中也の詩に用いられている技法や詩の背景など、さまざまな角度から作品を読み解きます。

10/8 (水)
~ 令和 8 年 2/15 (日)

テーマ展示「郵便で御免下さい——
——中原中也の手紙」

※一時中断していたテーマ展示を
10月8日(水)から再開します。

所 岡 中原中也記念館

☎ 083-932-6430

本展では、友人や母・フクに宛てた手紙をもとに、手紙から見えてくる中也の意外な一面と、「手紙」の面白さを紹介します。



10/17 (金) ~ 19 (日)

YCAM オープンラボ 2025
自然を切り離して問題が解決できるでしょうか

所 岡 山口情報芸術センター
[YCAM]

☎ 083-901-2222

ワークショップやカンファレンスを通じて、YCAM の研究開発活動を体験しながら、今日におけるアートセンターの役割を捉え直す複合型のイベントです。

10/19 (日)

れきみんファミリーデー

所 岡 歴史民俗資料館

☎ 083-924-7001

子ども向けギャラリートークや昔の暮らしを体験できます。



新市誕生 20 周年

平成 17 年の新市誕生から 20 年の節目を迎え、今回の市報では、今からちょうど 10 年前に、「やまぐちの暮らし」というテーマで絵を描いていたいただいた本市と同級生ともいえる 20 歳の皆さんに、現在やこれからの山口について語っていただきました。皆さんがたくましく成長され、しっかりと自分の意見を述べられることをとても頼もしく思い、私も改めて、こうした若者や子どもたちが暮らす本市の未来を見据え、まちを築いていくことの大切さを感じたところです。

これまで私は、市職員として、また市長として、市民の皆さんと共にまちづくりに取り組んでまいりましたが、皆さんが笑顔で生き生きと過ごされている姿に触れることが、何よりの励みとなっています。

10月4日には、山口市民会館において 20 周年の記念式典や本市の 20 年間のあゆみを紹介するパネル展示などを行います。当日は、これまでの新市の道のりをゆつくりと振り返り、本市のこれからについても想いを巡らせてみようと思います。

山口市長

伊藤和貴



この広報紙は再生紙を使用しています。
処分する際は、「新聞紙」として古紙類の分別収集に出しましょう。

市政情報を「山口市 LINE 公式アカウント」で配信しています。



市報やまぐち 10 月 1 日号

発行 山口市 〒753-8650 山口市亀山町 2-1 <https://www.city.yamaguchi.lg.jp>
編集 総合政策部広報広聴課 ☎ 083-922-4111 (代表) / 印刷 株式会社マルニ

ご注意

山口市内での乗車もしくは降車に限ります。
1 枚で、1 人 1 回の乗車に限ります。
他の運賃割引との併用はできません。
運賃のお支払いは **現金** をお願いします。

※ 中学生以上 (大人運賃) のみご利用いただけます。
※ 10 円未満の端数は四捨五入になります。



ご注意

山口市内での乗車もしくは降車に限ります。
1 枚で、1 人 1 回の乗車に限ります。
他の運賃割引との併用はできません。
運賃のお支払いは **現金** をお願いします。

※ 中学生以上 (大人運賃) のみご利用いただけます。
※ 10 円未満の端数は四捨五入になります。



バス半額券は、「オーガニック & ナチュラルライフガーデンフェア」のチラシにも付いています。また、各地域交流センターでも配布しています。